

運転免許自主返納支援事業

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

運転に不安を感じている高齢者が運転免許を自主返納しやすい環境を整えるため、県や市町村が実施している、運転免許自主返納支援制度を周知して、高齢者の交通事故抑制を図るもの。

実施場所

県内全域

対象者

県内在住の高齢者

開始年度

平成21年

予算

823 千円

実施内容

(内容)

自主返納支援制度の周知

(方法)

現在県下で支援している15市町、300店舗以上のサポート加盟店の支援概要について、チラシやポスター、県のHP等で周知し、免許の自主返納と上記制度の活用を促すもの。

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/hennnou.html>

マイルール運転

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ヘルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

高齢者の免許返納後の移動手段について、いまだ確立されていない中で、免許返納の一手手前の取組としてマイルール運転を新たに啓発推進し、より効果的な高齢者の交通事故防止を図るもの。

実施場所

県内全域

対象者

県内在住の高齢者

開始年度

令和7年

予算

1731 千円

実施内容

(内容)

マイルール運転の広報啓発

(方法)

Youtube広告等の媒体でのマイルール運転の広報啓発に加え、チラシ及びポスターの作成・配布によるマイルール運転の広報啓発

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/hennnou.html>

反射材配付

直轄事業

実施目的

夜間の高齢歩行者の交通事故防止のため、県内の薬局を通じて高齢者に反射材を配布し着用を促すことで、夜間の高齢歩行者事故防止を図る。

実施場所

県内全域

対象者

県内在住の高齢者

開始年度

令和8年

予算

15245 千円

実施内容

(内容)

高齢者が必ず訪れる薬局で、薬の処方にあわせて反射材を配布することで、物理的な着用率を引き上げ、着用を習慣化させる。

(方法)

県下の全薬局において、夜間外出のリスクの高い高齢者に薬剤師を通じて反射材や啓発チラシを直接配布する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

ヘルメット着用の広報啓発

直轄事業

実施目的

乗車用ヘルメットの着用が、全ての自転車利用者の努力義務となったことを周知し、ヘルメット着用を向上させることで、自転車事故時の死者・重傷者数の減少を図るもの。

実施場所

県内全域

対象者

県民一般

開始年度

令和6年

予算

1574 千円

実施内容

(内容)

広報用啓発チラシの製作・配布、広報啓発動画の制作・広報

(方法)

自転車乗車時にヘルメットを着用することの有効性をチラシ・ポスター・動画等で周知することでヘルメットの着用率の向上を目指す。

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/zitensyazyoure.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

横断歩道における交通マナーアップ対策

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

横断歩道でのマナーアップと思いやりの連鎖の大切さを発信し、横断歩道での歩行者優先意識を向上させることで、横断歩道事故を防止し、死者・重傷者の減少を図るもの。

実施場所

県内全域

対象者

県民一般

開始年度

令和4年

予算

895 千円

実施内容

(内容)

横断歩道での「思いやり（重い鎗）」を持って行動することが大切であることを、ドライバー、横断歩行者双方に訴えかけるシリーズ啓発動画（15秒）を、各種広報媒体で発信。

(方法)

啓発動画を利用した広報啓発に加え、チラシ・ポスターの作成・配布によるマナーアップの促進

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/koutuuannzenndouga.html>

優しいマナーと思いやりの運転県おおいた推進事業

交通安全推進宣言企業支援

補助事業 県内に本社・事業所がある企業

実施目的

交通安全教育や啓発活動への協力など、交通安全に関するモデル的な取組を行うトッ
プランナー企業を宣言企業として登録・支援することで、業界内での交通安全意識の高
揚を図るもの。

実施場所 県内全域

対象者 県内企業に勤める県民

開始年度 令和8年

予算 3313 千円

実施内容

(内容)

認定書や啓発用のぼり旗の交付、宣言企業の広報（各種SNS広告、リーフレットの作成）、運転
経歴証明書発行手数料の補助

(方法)

県内の主要8業界から宣言企業を認定し、各種広報や交通安全啓発の取組を通じて、
県内企業全体での交通安全意識を向上させる。

URL

高
齢
者こ
ど
も中
高
生チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲酒
運転
根絶そ
の
ほ
か

飲酒運転根絶推進事業

直轄事業

実施目的

飲酒運転のない安全で安心して暮らすことができる県民生活の実現を目指し、飲酒運転の根絶に向けて「飲んだらのれん」をキャッチフレーズに、県、県民、事業者が一体となって活動を推進するもの。

実施場所

県内全域

対象者

県民一般

開始年度

令和3年

予算

857 千円

実施内容

(内容)

飲酒運転根絶キャンペーン、イベントの開催、啓発品の作成・配布、啓発動画の制作・広報

(方法)

例年、12月1日～20日を飲酒運転根絶キャンペーン期間に定め、同期間中に大分市中心部でイベントを開催する。また、同キャンペーン期間中に併せて、チラシ・ポスターや啓発品を制作・配布し、飲酒運転根絶に向けた機運向上を図る。

また、随時各種SNS等を活用した啓発動画を放送する。

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/nondaranoreninshuuntenkonzetsu.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

交通事故被害者対策事業

直轄事業

実施目的

交通事故による被害者の救済等に関する相談に応じるとともに、交通事故による被害者に対する援護活動の促進及び強化を図るもの。

実施場所 県内全域

対象者 県民一般

開始年度 昭和42年

予算 265 千円

実施内容

(内容)

交通事故相談所の運営、相談（加害者を含む）対応

(方法)

- 本庁舎での相談（電話相談を含む）
- 巡回相談（県下5振興局、1土木事務所）
- 県HP、業務紹介チラシ（カード型）及び相談所案内ポスターを警察署や市町村窓口に配付し、事業周知

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/koutuujikosoudansyo.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

交通事故遺児救済援護活動助成事業

補助事業 大分県交通安全推進協議会

実施目的

交通事故で保護者を亡くした児童及び生徒への援護活動の助成を行うため、寄附金及び基金の運用金を財源とし、大分県交通安全推進協議会が実施している交通遺児救済援護事業に対して補助するもの。

実施場所 県内全域

対象者 こども^(※1)

開始年度 昭和46年

予算 11290 千円 (一部)

実施内容

(内容)

各種支援金の交付

新規交通遺児激励金、入学祝い金（小1、中1）
修学旅行助成金（小5・6、中2）
家族ふれあい旅行（小5）
クリスマスプレゼント（小、中）
中学卒業祝い金（中3）
育英支援金（16～18歳）
文化鑑賞・スポーツ観戦（小、中）

(方法)

県内の学校、教育委員会等の関係団体と情報共有を図り、交通遺児の認定から助成金の交付までの流れをスムーズに行う。

(※1) 交通事故で保護者を失った小学生から高校生及び18歳未満の児童が対象。

URL <http://pref.oita.jp/soshiki/13000/koutuuijitousienn.html>

高齢者

こども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

交通安全思想の普及徹底

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

県民全体の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を推進し、交通安全思想の普及徹底を図るもの。

実施場所 県内全域

対象者 県民一般

開始年度 令和3年

予算 590 千円

実施内容

(内容)

各種支援金の交付

各種イベント・キャンペーンの開催、広報啓発用チラシ、啓発品の制作・配布等

(方法)

○各種啓発品の制作・配布

自転車リアライト、反射材等の啓発品を購入

○関係団体の活動支援（随時）

県警、大分県交通安全推進協議会等関係団体の各種広報啓発の支援

URL

交通安全教育講師派遣事業

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全思想の向上を目的とする研修会等に、県が費用を負担して交通安全教育講師を派遣し、県民の交通ルール遵守と交通マナー向上を図るもの。

実施場所 県内全域

対象者 県民一般

開始年度 平成2年

予算 1150 千円

実施内容

(内容)

交通安全教育講師の派遣

(方法)

警察官OBなど交通に関する知識・経験のある者を、県知事名で交通安全教育講師に委嘱し、委嘱された講師が事業所や学校等からの依頼により派遣され、交通安全教育を行うもの。県は講師の委嘱のほか、依頼者との調整、講師への謝金・旅費等の手続きを行う。

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/kousihakenn.html>

交通安全ビデオ・DVD貸出事業

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ヘルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

希望者に県が所有する交通安全教育用ビデオ・DVDを無償で貸出しすることで、交通安全思想の普及啓蒙を図るもの。

実施場所 県内全域

対象者 県民一般

開始年度 平成14年

予算 0 千円

実施内容

(内容)

交通安全教育用ビデオ、DVD、VRゴーグルの貸出し

(方法)

希望者からの求めに応じ、最大14日間の貸出しを行う。

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/kashidashidvd.html>

交通安全県民総ぐるみ運動の推進

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

補助事業

大分県交通安全推進協議会・市町村交通安全推進協議会等

実施目的

上記団体に補助金を交付し、県が推進する事業を県下一円に普及させるとともに、市町村等が地域の実情に応じて展開している交通啓発活動を支援し、交通事故の防止を図る。

実施場所

県内全域

対象者

県民一般

開始年度

令和3年

予算

5471 千円

実施内容

(内容)

市町村・関係団体への補助事業

(方法)

四季の交通安全運動出発式、交通安全県民大会等イベント実施費用の補助、反射材等交通啓発物品の購入補助、その他物品購入補助等

URL

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13000/koutsuu.html>